

事務事業評価シート

年度

3

1. 基本情報

事業番号	040202010003	事務事業名	コミュニティ推進事業
まちづくり目標	心地よい生活環境が保たれたまち	施策	活気のあるまちづくり
基本施策	市民の協働によるまちづくりの推進	取り組み事項	地域コミュニティ活動を推進する
部名	市民生活部	課名	地域振興課
事業の開始		終了年度	なし
実施の概要	地域コミュニティの活性化のため各種団体が行うイベント等について支援するとともに地域のまちづくり活動を推進する。		
対象	市民、市民団体		
目的	市民の自主的な活動を支援することで、地域のつながりができ、地域コミュニティの活性化を図る。		
事務事業類型	ソフト事業		
関連計画			
根拠法令			

2. 事業費

(1) 歳出

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
正規職員数			0.084	0.084	0.085	0.085
会計年度任用職員数			0.4	0.4	0.4	0.4
人件費計			1,133,357	1,228,459	1,236,109	1,236,109
事業費計			3,597,721	170,000	170,000	170,000
フルコスト			4,731,078	1,398,459	1,406,109	1,406,109

(2) 歳入

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
特定財源	国庫支出金		0	0	0	0
	県支出金		0	0	0	0
	市債		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
フルコストー特定財源			4,731,078	1,398,459	1,406,109	1,406,109
事業費計ー特定財源			3,597,721	170,000	170,000	170,000

3. 評価指標

(1) 活動指標

指標名	【質】テント等の利用団体数					
単位	団体					
指標数値のめざす方向	増加					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			65	65	65	65
単年度実績値			28			
前年比	-	-	-	-	-	-
単年度達成率	-	-	43.07%	-	-	-

(2)コスト指標

指標名1	テント等の利用団体数に係る維持コスト					
単位	円/団体					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			21,632	21,514	21,514	21,514
単年度実績値			45,676			

(1) 評価のまとめ

評価視点	評価点	評価内容	課題認識
妥当性	A: 妥当性が高い	地域団体が実施するイベント等については、持続することで災害時など横の繋がりもでき地域コミュニティの活性化につながる。	なし
有効性	A: 有効性が高い	テントなど費用がかかる備品について市が貸し出すことで地域団体のイベント等の実施や活動維持がしやすい状況となる。	なし
効率性	A: 効率性が高い	備品の消耗具合などこまめにチェックすることで計画的に修繕を行っている。また、カレンダー形式で備品を管理しているためどの備品がいつ、どの団体が使用するか確認できるため利用が重複する場合、早期の対応ができる。	なし
改革・改善プラン達成度	B: 比較的改革改善効果がある	備品に不具合がないよう備品返却時などに利用者に意見を聞きながら対応を行っている。	なし
透明性	B: 比較的透明性を確保している	コロナ禍もあり団体イベントの促進は難しいため、活動再開時期には、相生市連合自治会総務会などで、各自治会あてにコミュニティ備品の貸出利用について案内を行っていききたい。	あり

(2) 総合評価

総合評価
A

(3) 方向性評価(担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	新型コロナウイルス感染症によりイベントがなくなっている。 今後は、地域が活性化するよう備品借用時に各団体の意見を聞き今後の施策へ反映したい。
休止・廃止となったときの影響	イベント等の減少により地域コミュニティが低下する恐れがある。

(4) 方向性評価(施策担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	地域団体の活動において夏祭りなどのイベントをすることはコミュニティの活性化には必要であり事業継続は必要である。